

令和2年度 年間指導計画を見直す際の参考資料

小学校 第5学年 「算数（東京書籍）」

1 2 3時間（70%）

週	指導事項	単元名	小単元名	時間数	留意点
1 ・ 2	A (2) ア (7) イ (7)	1. 整数と小数	1-①～③整数と小数のしくみ	2	<ul style="list-style-type: none"> ・(P.8)は①と合わせて扱う。 ・(P.11)③は家庭学習で考え、授業ではその理由を扱う。
			1-④⑤小数や整数を10倍、100倍、1/10、1/100にしたときの数の表し方 たしかめよう、単元のまとめ等	2	
3 ・ 4 ・ 5	B (4) ア (7) (4) イ (7)	2. 直方体や立方体の体積	1-①②もののかさの表し方	3	<ul style="list-style-type: none"> ・たしかめようは1の追究の過程で、問題を精選して扱ったり、家庭学習で扱ったりする。 ・(P.16)は家庭学習を利用し、①と合わせて扱う。 ・家庭学習にて自分の考えをもち、授業ではその交流を扱う。 ・長さや面積、体積の単位間の関係を扱う。 ※【参考】オンラインサポート授業 ・たしかめようは1～2の追究の過程で、問題を精選して扱ったり、家庭学習で扱ったりする。
			1-③複合図形の体積の求め方	1	
			2-①②体積の単位と既習の単位との関係 たしかめよう、単元のまとめ等	3	
			1		
5	C (1) ア (7) イ (7)	3. 比例	①～③比例の意味	3	<ul style="list-style-type: none"> ・いかしてみよう、単元のまとめ等
			1		
5	A (3) ア (7) (4) イ (7)	4. 小数のかけ算	①小数をかけることの意味	2	<ul style="list-style-type: none"> ・数直線や言葉の式などを用いて考える活動を取り入れる。 ・練習問題は家庭学習も利用する。 ・たしかめようは①～⑥の追究の過程で、問題を精選して扱ったり、家庭学習で扱ったりする。
			②③小数の乗法の考え方と筆算形式	2	
			④乗数の大きさと積の大きさの関係	1	
			⑤⑥面積、体積と小数の場合の分配、交換、結合法則 たしかめよう、単元のまとめ等	2	
			1		
6	A (3) ア (7) (4) イ (7)	5. 小数のわり算	①小数でわることの意味	2	<ul style="list-style-type: none"> ・とびらと合わせて扱う。 ・小数のかけ算①を参考に進める。 ・練習問題は家庭学習も利用する。 ・たしかめようは①～⑥の追究の過程で、問題を精選して扱ったり、家庭学習で扱ったりする。
			②③小数の除法の考え方と筆算形式	2	
			④除数の大きさと商の関係	1	
			⑤小数の除法におけるあまりの位取り	1	
			⑥商を概数で表すときの処理の仕方 たしかめよう、単元のまとめ等	1	
			①倍に関する基準量を変えること	1	
			②～④小数倍を適用する計算と小数倍の意味 ⑤簡単な場合についての割合	2	
1					
7	B (1) ア (7) イ (7)	6. 合同な図形	①②合同な図形とその性質	1	<ul style="list-style-type: none"> ・合同な図形を切り取る作業は家庭で行う。 ・合同な図形の性質を復習する。 ・合同な三角形の作図の過程で決定条件を導く。 ・たしかめようは①～⑤の追究の過程で、問題を精選して扱ったり、家庭学習で扱ったりする。
			③四角形の中の合同な三角形	1	
			④合同な三角形の作図と、三角形の決定条件	2	
			⑤合同な平行四辺形の作図と、四角形の決定条件 たしかめよう、単元のまとめ等	1	
			1		
8	B (1) ア (4) イ (7)	7. 図形の角	1-①三角形の内角の和	1	<ul style="list-style-type: none"> ・P.85の表は家庭学習で作成し、特徴を見いだし、まとめる活動を授業で扱う。 ・「①三角形の内角の和」の復習を兼ねながら、多角形の内角の和を導く。 ・たしかめようは1～2の追究の過程で、問題を精選して扱ったり、家庭学習で扱ったりする。
			1-②③多角形の内角の和	3	
			2-①種類の合同な四角形の敷き詰め	1	
			たしかめよう、単元のまとめ等	1	
9 ・ 10	A (1) ア (7) (4) イ (7)	8. 偶数と奇数、倍数と約数	1-①②偶数と奇数	2	<ul style="list-style-type: none"> ・「プログラミングを体験しよう」と関連させてもよい。 ・たしかめようは1～3の追究の過程で、問題を精選して扱ったり、家庭学習で扱ったりする。
			2-①～③倍数、公倍数、最小公倍数の意味とその見つけ方	3	
			3-①②約数、公約数、最大公約数の意味とその見つけ方 たしかめよう、単元のまとめ等	3	
			1		
11 ・ 12	A (4) ア (7) (4) イ (4)	9. 分数と小数、整数の関係	1-①②わり算と分数	2	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の整数倍や小数倍の意味と関連付けて扱う。 ・練習問題は家庭学習も利用する。 ・たしかめようは1～2の追究の過程で、問題を精選して扱ったり、家庭学習で扱ったりする。
			2-①②分数と小数、整数の関係	2	
			たしかめよう、単元のまとめ等	1	

13	A (4) ア (9) (㊟) イ (7) A (5) ア (7) イ (7)	10. 分数のたし算とひき算	1-①～④通分と分数のたし算、ひき算	5	・(P.2)の内容も含めて扱う。	
			2-①②約分と分数のたし算、ひき算	2	・2-①約分は練習問題を家庭学習で扱うとともに、2-②、3-①②で復習しながら進める。	
			3-①②いろいろな分数のたし算、ひき算	2		
			4①時間と分数	1		
1 1 時間			たしかめよう、単元のまとめ等	1	・たしかめようは1～4の追究の過程で、問題を精選して扱ったり、家庭学習で扱ったりする。	
14	B (2) ア (7) イ (7)	11. 平均	①②平均の意味と求め方	2		
			③平均から全体量を求める方法	2	・いかしてみようも扱う。	
			たしかめよう、単元のまとめ等	1	・たしかめようは①～③の追究の過程で、問題を精選して扱ったり、家庭学習で扱ったりする。	
5 時間						
15 ・ 16	C (2) ア (7) イ (7)	12. 単位量あたりの大きさ	1-①単位量あたりの大きさの意味	2	・2量の割合に注目させて比較させることにより、単位量あたりの大きさの意味を導く。	
			2-①人口密度の意味と求め方	2		
			3-①～④速さの意味と表し方	3	・③と④は二重数直線を並べ、求めることを比較するために一時間で扱う。	
			たしかめよう、単元のまとめ等	1	・たしかめようは1～3の追究の過程で、問題を精選して扱ったり、家庭学習で扱ったりする。	
8 時間						
17	B (3) ア (7) イ (7) A (6) ア (7) イ (7) C (1) ア (7) イ (7)	13. 四角形と三角形の面積	1-①～③平行四辺形の面積の求め方、面積公式とその適用	3	・(P.44)の図形の面積に着目して短時間で問題意識をもたせる。	
			2-①～③三角形の面積の求め方、面積公式とその適用	3	・平行四辺形の面積の求め方と関連付けながら三角形の面積を扱う。	
			3-①～③いろいろな四角形の面積の求め方	2	・台形の面積の求め方を家庭学習で考え、3-①②を一時間で扱う。	
			4-①三角形の高さと面積の関係	1		
			たしかめよう、単元のまとめ等	1	・たしかめようは1～4の追究の過程で、問題を精選して扱ったり、家庭学習で扱ったりする。	
1 0 時間						
18	C (3) ア (7) (㊟) イ (7)	14. 割合	1-①②割合の意味とその求め方	3		
			2-①②百分率の問題	2		
			3 練習		・1、2の学習時に授業や家庭学習で扱う。	
			4-①わりびき、わりましの問題	1		
7 時間			たしかめよう、単元のまとめ等	1	・たしかめようは1～4の追究の過程で、問題を精選して扱ったり、家庭学習で扱ったりする。	
19 ・ 20	D (1) ア (7) (㊟) イ (7)	15. 帯グラフと円グラフ	①帯グラフと円グラフ	4	・(P.84)を利用し、目的意識をもって帯グラフや円グラフを活用できるようにする。	
			統計的な問題解決の方法、いかしてみよう	1	・(P.91、92)を参考に、本単元の学習を用いて身近な問題について考える活動を行う。	
			たしかめよう、単元のまとめ等	1	・たしかめようは①の追究の過程で、問題を精選して扱ったり、家庭学習で扱ったりする。	
6 時間						
21	A (6) ア (7) イ (7)	16. 変わり方調べ	①図、表、式を用いて数量の規則性を見つける問題	1		
			17. 正多角形と円周の長さ	1-①～③正多角形概念、性質、かき方	4	・「プログラミングを体験しよう」と関連させて扱う。
				2-①～③円のまわりの長さ	3	・(P.107)の表を家庭学習で行い、②の学習につなげる。
				たしかめよう、単元のまとめ等	1	・たしかめようは1～2の追究の過程で、問題を精選して扱ったり、家庭学習で扱ったりする。
8 時間						
B (2) ア (7) イ (7)	18. 角柱と円柱	①角柱と円柱	2	・(P.117)①の表は、児童が分担して調べた数値を持ち寄ることで活動の時間を工夫する。		
		②角柱、円柱の見取図、展開図	2	・角柱、円柱の展開図を切り取る活動は家庭学習を利用し、授業では対応する頂点や辺について学習する活動を扱う。		
		たしかめよう、単元のまとめ等	1	・たしかめようは①～②の追究の過程で、問題を精選して扱ったり、家庭学習で扱ったりする。		
5 時間						

※時間数の精選方法（例）

- 授業中は学習の動機付けや考えを全体で交流して学びを深める活動に重点をおく。
 - ・問題練習や模型の作成等、授業中十分時間をとることのできない内容や活動などは家庭学習を利用します。
- 指導内容に基づき、授業中に扱う考えや活動を精選する。
- 見方・考え方や学習のまとめ、つながりを大切に単元計画を構想する。
 - ・数学的な見方・考え方を働かせながら学習できるように、単元末の「つないでいこう算数の目」のような活動を参考にしながら授業を計画します。
 - ・単元末には学習した内容を使って問題を解決し、単元全体の学習を振り返ります。
- 似た考え方や活動に気付かせ、活動の見通しをもてるようにする。
 - ・例えば、平行四辺形の面積の公式を求める一連の活動が、三角形の面積を求めるまでの考え方に生かせることに気付かせ、児童主体で学習を進められるようにします。